



[掲載資料]写真: 30620016158 ウガンハーリー(1975年)

戦前の北谷の海は、海岸から沖合にかけて広大なサンゴ礁に囲まれた豊かな漁場でした。砂辺、浜川、平安山、伊礼、桑江又中、北谷、北前などの集落で漁が行われており、特に桑江又中には天然の漁港であるクェーナトゥー（桑江港）がありました。ここでは、イノーと呼ばれるサンゴ礁に囲まれた浅い海を中心とした沿岸漁業が盛んでした。

さらに、桑江港では旧暦の5月に海神祭が行われ、伝統的な漁船サバニでの競漕「ハーリー」を観戦するために、多くの人々が近隣から訪れました。この海神祭は1941年（昭和16年）頃まで続いていましたが、沖縄戦の影響で一時中断しました。その後、1950年（昭和25年）に再開され、1975年（昭和50年）からは浜川漁港が会場として利用されるようになりました。



写真を公文書館  
検索システムで見ると



公文書館  
ホームページ

お問い合わせ 公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。